

ラフィアで編む丸持ち手バッグ

* - *



- 使用糸…ラフィア
(毛糸 zakka ストアーズ)
- 使用針…かぎ針 6号
- 使用量…165g (3玉強)
- その他の材料
直径 17cm の丸持ち手

* - *

■ 編み方

- ① 鎖編み 93 目で作り目し、細編み 40 段、模様編み 9 段、細編み 40 段の合計 89 段編み、糸を切ります。
- ② ①で編んだ編地の角に糸をつけ、段側から目を拾って細編みを編みます。(細編み 40 段から 40 目、模様編み 9 段からは 14 目、細編み 40 段から同じく 40 目、合計 94 目拾う)
- ③ 次の段ではタックを入れるので、編み図内の図の様に編地を折り畳み、折りたたんだところは 3 枚一緒に拾って細編みを 1 段編みます。
- ④ 丸持ち手を編み込みながら細編み 1 段を編んだら糸を切ります。
- ⑤ 反対側にも糸を付け、②～④と同じように編み、糸を切ります。
- ⑥ 中表に半分に折り、上側 12～15 目ぐらい開けて、巻きはぎなどでとじて完成です。

タックなどを入れる前の段階で、作り目側 47m×段側 46cm ぐらいです。

作り目の半分の長さがバッグの深さになりますので、好きなサイズで編んでください。

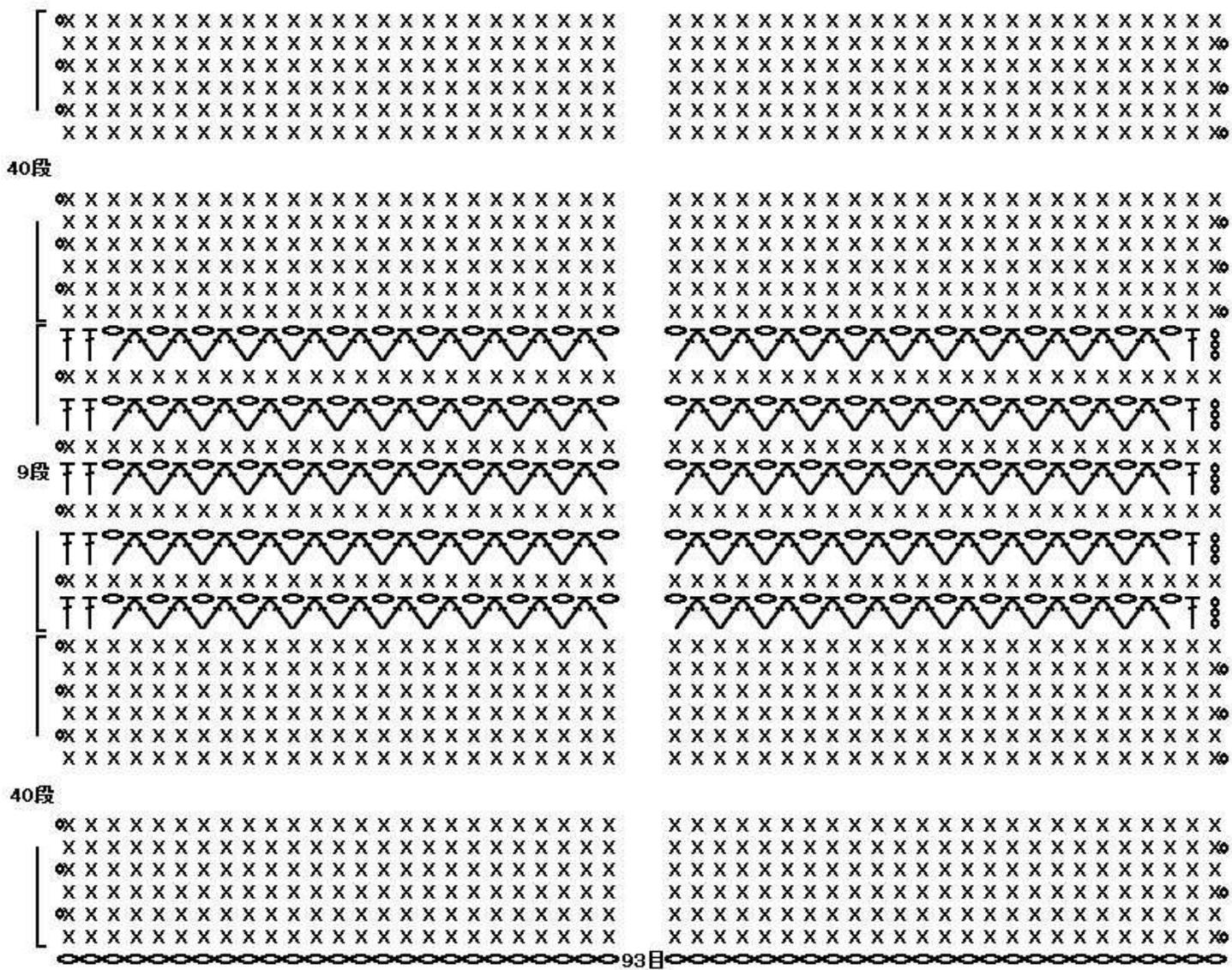
内袋をつける際は…

- ①の状態 サイズを測ってメモしておき、
- ③のタックを入れた状態で、タックを入れた辺の長さを測ってメモしておきます。
- ①のサイズに縫い代をつけた寸法で布を切り、タック側はタックを入れるかギャザーを寄せるかして、寸法を合わせ、丸持ち手を編みこむ前に本体に縫い付けた方がつけやすいと思います。

持ち手の編み込み方につきましては、動画等を公開されている方がたくさんいらっしゃいますので、検索してみてください。

サイズ変更する際は、作り目を奇数にします。

■ 編み図

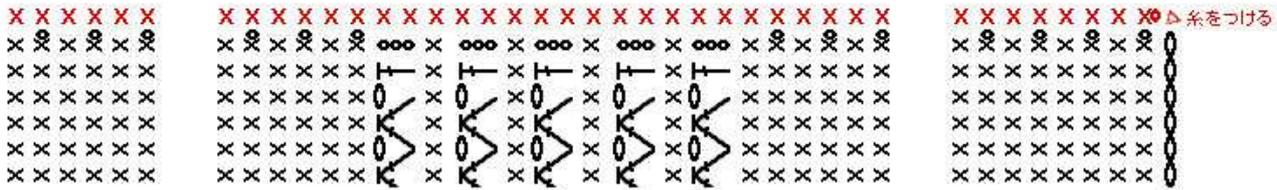


バッグ本体に糸をつけ、段を拾って、本体細編みから40目ずつ、模様編みから14目、細編みを編む。(94目)

2段目は、右図のように編地を折り畳み、折りたたんだところは3枚一緒に細編みを編む。(1段で細編み46目)



3段目は、リング持ち手を編み込みながら細編みを1段編む。



バッグ本体の両サイドがバッグの口になります。